

2024年度 日本工学院八王子専門学校											
機械設計科											
プレゼンテーション2											
対象	2年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	吉川 求			実務 経験	有	職種	工作機メーカーにて機械設計者として従事				
授業概要											
卒業展に向け、自身の製作した作品の製作背景から今後の展望までのプレゼンテーションを準備及び、実践練習を行う。											
到達目標											
基本的なコミュニケーションとしてのプレゼンテーションを学び、学校での学び・インターンシップ・将来の仕事・社会生活の中で、自分の意見を効率的に伝えることができるコミュニケーションスキルを身に付けることを目標とする。											
授業方法											
1年次履修の「プレゼンテーション1」における基本的なプレゼンテーション知識・ツールリテラシーをベースとして、実際の社会現場において顧客プレゼンテーションを行う事を想定した実践的なプレゼンテーション技法を習得するとともに、人前で自己表現する事を反復練習によって体得する。											
成績評価方法											
中間発表 30% 授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する 最終発表 60% 授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する 平常点 10% 提出物等の期限厳守を積極的な授業参加、授業態度として評価する											
履修上の注意											
職業人としての知識習得の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。また、試験合格に向けて各自問題演習を行い合格をめざすこと。ただし、授業時数の4分の3以上出席（オンライン授業含む）しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
各授業において適時必要な参考資料を配布する。											
回数	授業計画										
第1回	アウトライン作成 中間発表に向けたプレゼンテーション資料を準備する										
第2回	発表資料作成① 中間発表に向けたプレゼンテーション資料を準備する										
第3回	発表資料作成② 中間発表に向けたプレゼンテーション資料を準備する										

第4回	事前発表練習 発表時間、内容、質疑の練習を行い改善点を抽出し改善を行う
第5回	中間発表 中間発表により自己表現を行うと共に、他者との比較評価から改善を行う
第6回	発表資料改善 中間発表を受けて改善すべき内容の修正を行う
第7回	最終発表アウトライン作成 最終発表・展示に向けた資料準備を行う
第8回	発表資料作成① 最終発表・展示に向けた資料準備を行う
第9回	発表資料作成② 最終発表・展示に向けた資料準備を行う
第10回	発表資料作成③ 最終発表・展示に向けた資料準備を行う
第11回	発表資料作成④ 最終発表・展示に向けた資料準備を行う
第12回	展示パネル作成① 展示パネルのレイアウトを検討し、必要な情報を判りやすく表現する
第13回	展示パネル作成② 展示パネルの製作を行う
第14回	事前発表練習 発表時間、内容、質疑の練習を行い改善点を抽出し改善を行う
第15回	最終発表 自己表現を行うと共に、他者との比較評価から改善を行う